

平成29年10月2日

一般社団法人 日本外食品流通協会

TEL 03-5296-7723

## 第68回外食産業フェア（大阪）盛会の下に実施

外食協は、標記フェアを平成29年9月6日から同7日までの2日間、インテックス大阪3号館で開催した。初日の9時30分から開会式が行われ、主催者代表挨拶を尾家亮会長、来賓祝辞を宮浦浩司農林水産省食料産業局食品流通課課長、出展社代表祝辞を(株)J-オイルミルズ 長坂篤大阪支社長、開会宣言を大月年春近畿支部長がそれぞれ行った。テープカットも以上の4氏により行われた。今年のテーマは「安心と美味しさ届けるプロの味！食の祭典」として実施。会場内には、地域を応援しようとする当該フェアの公益的観点から今年も東日本大震災被災地支援のため「食べて応援しよう！ー（東北コーナー）」が3小間設けられ、加えて震災に見舞われた熊本県PRのため3小間、フェア出展社による秋冬物新商品展示コーナーの設置が行われた。また、今年も、愛媛県西条市の出展と、昨今のインバウンドに対応したハラール認証制度の相談等に対応し出展されたNPO日本ハラール協会への相談は41件。さらに、ご当地キャラクターの熊本県「くまモン」の参加に加え、キューピー(株)やハウス食品(株)のキャラクター等も参加し会場を盛り上げた。出展社数は79社（前年77社）、出展小間数は164.5小間（前年160.5小間）、2日間の入場者数は5,227人（前年5,317人）であった。飲食店の繁盛につながるフェアとして来場者に好評を得て盛会裏に閉幕した。

## 食品流通構造改善緊急対策事業の追加募集について

前号でご案内しました事業について、希望の会員の方がいらっしゃれば至急「構造改善計画書」を提出ください。会員企業がコンピューター、冷凍庫、冷凍車等を導入する際、導入資金の2/3相当額の無利子融資制度の適用を受けるには、会員の導入機器等に関し外食協が「食品流通構造改善促進法に基づく構造改善計画」を作成し、農林水産大臣の認定を受けることが必要となっています。導入計画の時期は原則29年12月～30年3月末のものとさせていただきます(30年4月早々の機器導入については事務局へご相談ください)。

## 計量法政省令改正の説明会参加報告について

現在、自動ウエイトチェッカー等の自動はかりは2年に1度の定期検査が義務付けられていませんが、29年10月の計量法の政令改正で機械等の指定を経て、新設機器は34年から、既設置機器は37年から定期検査が義務づけられます。9月12日の経産省での説明会では、

- ①取引又は証明のための計量に使用する、自動はかりのうちホップスケール、充填用自動秤、コンベヤスケール、自動補足式はかり4種を特定計量器として指定し、一定期間ごとの検定（器差検定、構造検定）を受ける必要が生じる。
- ②製造事業者が、生産工程において内部的に行う材料の調合、長さのチェック等に使用する場合、「取引又は証明のための計量」に該当せず検定不要。等の説明がありました。会員の方には、説明概要を郵送させていただきます。

## ○157の予防対策等の啓発の徹底について

関東地方を中心に発生している○157の食中毒事案に関連して、厚生労働省から9月13日付けで食品等事業者に対する注意喚起等について以下のURLにて通知が発出されていますので、お知らせいたします。

<http://www.mhlw.go.jp/file/04-Houdouhappyou-11135000-Shokuhinanzenu-Kanshianzenka/0000177378.pdf>

## 消費税説明会の開催のご案内

(公財)食品流通構造改善促進機構が以下の日程にて無料説明会を開催いたしますので、ご関心のある会員の方は直接以下URLよりお申し込みください。

[http://www.ofsi.or.jp/keigen\\_zeiritsu/seminar/index.htm](http://www.ofsi.or.jp/keigen_zeiritsu/seminar/index.htm)

開催日時	開催場所(12:30~15:00)
11月17日(金)	松山会場(アイテムえひめ 愛媛国際貿易センター 第3・4会議室)
11月22日(水)	熊本会場(くまもと県民交流会館パレア 10階会議室8)
12月7日(木)	長崎会場(長崎市中央卸売市場 管理棟2階 会議室)
1月12日(金)	大阪会場(大阪市中央卸売市場本場 業務管理棟16階 大ホール)
2月11日(日)	広島会場(広島市中央卸売市場 管理棟3階 大会議室)
2月23日(金)	東京会場(オフィス東京 3階 T3 会議室)
「消費税軽減税率制度への対応と今後の経営戦略」講師:佐藤 卓 氏(中小企業診断士/情報システムコンサルタント)	

#### 次回の理事会、秋季講演会及び情報交流会は11月15日(水)に開催のご案内

理事会は、①日時:同日13~15時、②場所:KKR HOTEL TOKYO、③議題:平成29年度展示会事業(外食産業フェア)の実施報告について(関係支部長報告)等について、秋季講演会は、①日時:同日15時10分~16時30分、②場所:同ホテル、③演題「流通でも対応が必要となる働き方改革(仮題)」及び講師「島田社会保険労務士事務所 代表:島田安三氏」。情報交流会は、①日時:同日16時40分~18時30分、②場所:同ホテル。

#### [支部だより]

#### 第28回NAGOYAフードビジネスショー(名古屋) 盛会裏に終了

平成29年9月20~21日の2日間、名古屋市中小企業振興会館・吹上ホールで開催された。初日の9時40分から開会式が行われ、主催者代表挨拶を尾家亮会長、来賓祝辞を農林水産省田辺義貴東海農政局長、共同開催の東海3県調理師会を代表し愛知県調理師会磯村義安会長、出展社代表祝辞を味の素(株)久我章良名古屋支社長、最後に開催宣言を外食協・金森武東海・北陸支部長がそれぞれ行った。テープカットは以上の方々のほか名古屋商工会議所田口規氏、外食協小松崎専務理事も加わり実施された。今年度も本ビジネスショーは地域食品振興の観点から、高知県から水産物等の地域特産物の出展を頂くとともに来場者への試食も好評であった。また、昨今のインバウンドに対応したハラル認証制度の相談等に対応し出展されたNPO日本ハラル協会への相談は39件。さらに、今年度も東海3県調理師大会との共同開催、特設会場では著名シェフと食品メーカーの企画展示や料理コンクールを実施し入賞者の表彰を行った。今回も、日本料理、西洋料理、中国料理の調理師会会員が自慢の腕を振るったスペシャルメニューをワンコイン(500円)で提供する「ワンコイングルメ」も来場者に好評であった。更に、今年は、ジェトロが招聘したインドネシア、フィリピン、タイの外食関係事業者が初日当会場を訪れ、高品質な展示商品や料理コンクールにとっても高い関心を示した。開催規模は出展社数118社(前年107社)、出展小間数135小間(前年107小間)、2日間の来場者数は4,855人(前年4,750人)で前年を上回り盛会裏に終了した。